

(様式2)

4 学校教育計画

項目		目標及び計画	
1	学習活動 重点1	目標	グローバル化した「知識基盤社会」の中で、変化に適応しながら、力強く生きていく生徒を育てる。そのため、主体的・対話的で深い学びを目指す授業をさらに推進し、生徒自身が能動的な「学び」ができる学習環境の構築を目指す。
		計画	「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業の推進、改善。 ① 「主体的・対話的で深い学び」に関する取り組みを共有。 ② 互見授業や教科部会を通して、意見交換や提案による授業改善。 ③ 「授業・学習に関するアンケート」を実施し、生徒からの授業評価及び生徒の自己評価によって、「 <u>主体的・対話的で深い学び</u> 」の実現に向けた授業改善。
2	学校生活 重点2	目標	生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えると同時に自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支える。
		計画	① 「校則の遵守」、「時間の厳守」、「挨拶の励行」を3大実践目標とし、規律正しい学校生活の確立と、自ら行動を決断し実行できるよう、 <u>規範意識の高揚と自己指導能力の向上</u> を目指す。 ② 部活動・ホームルーム活動・学校行事で「自己存在感」を実感させ、「自己肯定感」や「自己有用感」を育めるよう支援する。 ③ 担任、学年、部活動顧問、保護者、地域社会との連携を密にし、生徒が抱えている悩みや問題を明らかにし、解決を側面から支援する組織態勢を築く。
3	進路支援 重点3	目標	・早期の進路目標の確定 ・より高いレベルでの進路実現 ・進路希望実現のための学力向上
		計画	① 進路行事の推進 ... 各種進路行事の目的や意味づけを明確にし、内容を充実させて <u>進路意識の向上</u> を図る。 ② 学年との連携 ... 各学年の現状を把握し、問題点を具体化し、取るべき方策を提示するとともに、その方策実施の支援を積極的に行う。 ③ 校内模試、校外模試の有効活用 ... 生徒の実態に合った校内模試を実施するとともに、重点教材として校外模試に取り組みさせる。 ④ より高いレベルでの進路実現の促進 ... 進路行事をはじめとして高校生活全般を通して学習意欲を高め、より高いレベルでの進路実現をする生徒を増加させる。
4	特別活動 重点4	目標	学校ならびに地域社会との連携のもとに、生徒が学校行事や生徒会活動、部活動等に自主的・積極的に取り組み、活気ある楽しい学校づくりを目指す。
		計画	① <u>生徒会役員を中心に積極的に学校行事を運営</u> させ、全校生徒の行事への参加意識を向上させる。 ② 部活動への加入率を高め部活動の活性化を図る。 ③ 各クラスや部活動単位でのボランティア活動等を工夫し、 <u>地域に根ざした学校づくり</u> を推進する。
5	その他 重点5	目標	福祉マインドを育て、地域や社会に貢献できる人材の育成を図る。
		計画	① <u>各種施設の見学や実習等の活動を通して、職業観の育成を図り、福祉関係の職業についての理解を深める。</u> ② 各種ボランティア活動への参加を通して生活上の問題に関心を持たせたり、地域との繋がりを深めたりするなどして、福祉社会の一員としての自覚を高めさせる。